

# あいち農産物生産流通レポート

平成28年3月号

情報サロン		
・第10次卸売市場整備基本方針について	(食育推進課)	1
地域トピックス		
・フラワーウォークと花育教室で花いっぱい県民運動を推進!	(西三河農林水産事務所)	3
東日本情報		
・大村知事があいちの野菜を首都圏で紹介	(東京事務所)	4
西日本情報		
・小麦品種「きぬあかり」の普及拡大に向けた取組について	(園芸農産課)	6
フラワーページ		
・フラワーバレンタインプロモーションについて	(園芸農産課)	8
青果		
・愛知産青果物の動向(名古屋・東京市場)		12
・名古屋・東京市場における青果物の3月の見通し		13
花き		
・切花・鉢花の3月の見通し(県内市場)		25
輸出入		
・主要農林水産物の輸出入実績(2015年12月)		29
関連指数		30

内容についての問い合わせ先

愛知県東京事務所行政課農産物流通対策グループ (03)-5492-5400

愛知県農林水産部食育推進課 (052)-954-6421

## 第10次卸売市場整備基本方針について

生鮮食料品等の安定的で効率的な流通に大きな役割を果たしている卸売市場の整備及び運営の指針となる第10次卸売市場整備基本方針（以下「基本方針」という。）が、平成28年1月14日に策定・公表されました。

現在、愛知県では平成28年8月の公表を目指して、県における卸売市場整備の方針となる第10次愛知県卸売市場整備計画の策定を進めています。

都道府県が策定する整備計画は、基本方針及び今後策定・公表される中央卸売市場整備計画に即して定めることとされているため、基本方針の概要について紹介します。

## 1 基本方針の基本的事項について

(1) 川下と川上をつなぐ架け橋として求められる卸売市場の機能・役割の強化・高度化に向け以下の基本的考え方に立って、その整備及び運営を行うこととした。

ア 卸売市場における経営戦略の確立

イ 立地・機能に応じた市場間における役割分担と連携強化

ウ 産地との連携強化と消費者、実需者等の多様化するニーズへの的確な対応

エ 卸売市場の活性化に向けた国産農林水産物の流通・販売に関する新たな取組の推進

オ 公正かつ効率的な売買取引の確保

カ 卸売業者及び仲卸業者の経営体質の強化

キ 卸売市場に対する社会的要請への適切な対応

(2) 卸売市場における経営戦略の確立

市場関係者が一体となって、市場の将来を見据えた施設整備の考え方、運営の方針等を明確にした経営展望の策定等を行う。

経営展望の策定に当たっては、目指すべき卸売市場としてのビジネスモデルの方向等を定めた基本戦略と具体的な取組内容を示した行動計画を策定する。

## 【ビジネスモデルの例】

産地との連携による魅力ある生産物の集荷・販売

加工・業務用ニーズに対応した機能強化と商品開発

輸出等を通じた新たな需要開拓 など

## 2 地方卸売市場の適正な配置の目標について

卸売市場の配置については、生産者及び実需者のニーズの変化、経済情勢の変化に対応し、市場機能の円滑な発揮と更なる機能強化が図られるよう、以下の事項に留意して行う。

(1) 必要に応じて、都道府県整備計画に地域内の生鮮食料品等の流通において重要な役割を担う特定の地方卸売市場を「地域拠点市場」として定める。

(2) 地域拠点市場においては以下の取組を実施する。

ア 他の地方卸売市場との統合

イ 他の卸売市場と連携した集荷・販売活動

ウ 産地や実需者との連携による市場機能の強化等

(3) 都道府県において、必要に応じて卸売業者に係る財務基準等を定め、一定の目安に該当する地方卸売市場の再編に配慮するなど、卸売市場の適正な配置を推進する。

3 近代的な卸売市場の立地並びに施設の種類、規模、配置及び構造に関する基本的指標について

市場が有する機能の拡充・強化がなされるよう以下の施設等を計画的に整備・配置する。

(1) 産地との連携強化に資する施設（選果・選別施設等）

(2) 実需者ニーズへの対応に資する施設（加工処理施設等）

(3) 取扱物品の品質管理の高度化に資する施設（定温管理施設等） など

4 取引及び物品の積卸し、荷さばき、保管等の合理化並びに物品の品質管理の高度化に関する基本的な事項について

(1) 取引の合理化

法令で定められた市場取引ルールに係る例外措置の適切な活用を図る。

(2) 品質管理の高度化

ア コールドチェーンの確立

イ HACCPの考え方を採り入れた品質管理

ウ 外部監査を伴う品質管理認証の取得等

5 卸売業者及び仲卸業者の経営の近代化の目標について

卸売市場ごとの経営戦略に即した機能強化等にむけて、以下の事項に留意して経営体制の強化を図る

(1) 新たな取組の推進

ア 産地との連携強化

イ 実需者との連携強化

ウ 輸出の拠点化や市場関係者の6次産業化への参画 など

(2) 卸売業者及び仲卸業者の経営体制の強化

卸売業者及び仲卸業者の経営改善が図られるよう、以下の取組を実施する。

ア 開設者が卸売業者及び仲卸業者に対する適切な指導を行う

イ 都道府県において、地方卸売市場の卸売業者に係る指導監督指針等を定め、経営の早期改善を図るよう適切な指導を行う

6 その他について

(1) 東日本大震災等における教訓を踏まえ、災害時等への対応機能の強化を図るため以下の取組を実施する。

ア 防災性に配慮した施設整備や災害発生時に備えた複数市場間におけるネットワークの構築

イ 市場関係者におけるBCP（事業継続計画）の策定等

(2) 卸売市場への消費者等の理解を醸成し、また、「食」や「日本食文化」に関する卸売市場の知見を消費者に効果的に提供する観点から、食のイベント等の市民との交流を深める機会の確保や講習会等の機械の提供等の取組を推進する。

## フラワーウォークと花育教室で花いっぱい県民運動を推進！

西三河農林水産事務所では、今年度もフラワーウォークや花育教室に取り組み、花いっぱい県民運動を推進しました。

### 1 フラワーウォークを管内市町と共同実施

本年度も、地域の生産者や市町と連携して計6回フラワーウォークを実施しました。なかでも7月のドラセナと10月のバラについては、「今月のあいちの花」と時期・花材を合わせて行っており、開催市での実施状況が新聞で取り上げられるなど、県内有数の産地であることを大いにPRできました。

フラワーウォークでは、普段はあまり花を購入しない職員も積極的に参加しており、花の選び方や管理方法について質問が寄せられるなど、花きの魅力を伝える良い機会となっています。

西三河農林水産事務所では産地、関係市町との連携を広げ、今後もフラワーウォークを通じて県産花きをPRしていきます。



フラワーウォークの様子

### 2 小学校を対象に花育教室を開催

花いっぱい県民運動の取組として、地域の花育ティーチャーの協力を得ながら、管内の6つの小学校で花育教室を開催しました。

各校では、花育教室を地元産業の学習や総合学習の一環として授業に組み込んでいます。

花育教室の当日は、県職員によるあいちの花の紹介に続き、花育ティーチャーの指導の下、児童自身が実際にアレンジメントや寄植えを体験することで、今まで以上に花に関心を持ち愛着を育むことができたと思います。

花育教室実施後に児童に感想を聞いたところほとんどの生徒が「楽しかった」、「またやりたい」と回答しており、今後も花に親しみ身近に置いてくれることが期待されます。

花育教室で作成したアレンジメントや寄植えは、教室や廊下を飾ったほか、卒業式で花道を彩るなど広く活用される予定です。



県職員によるあいちの花の紹介



花育教室の状況

## 大村知事があいちの野菜を首都圏で紹介

愛知県農産物需要拡大推進協議会（構成：愛知県、愛知県経済農業協同組合連合会）が主催する「あいちの農産物 トップセールス in 東京」が平成28年2月6日（土）に二子玉川ライズ東急ストア（東京都世田谷区）で開催されましたので、その概要をお知らせします。

### 趣旨

本イベントは、本県青果物及び花きの約3割を出荷している首都圏において、農産物の知事トップセールスを行い、消費者や流通関係者と本県産地との相互理解を深め、需要拡大を図る目的で行われました。都内量販店での開催は、今回で5回目となりました。

### 概要

トップセールスでは愛知県の大村知事をはじめ、JA愛知経済連の吉田会長、JAひまわりの権田組合長、JA愛知みなみの中神組合長、JA豊橋の白井組合長から愛知の農産物PRが行われました。

知事は、OS U（オーエスユー）とのPRトークのなかで「冬はブロッコリーなどをシチューやグラタンに入れていただいて、是非みなさんに食べていただきたいです。愛知は東京から新幹線で1時間半と近いのでぜひお越しください。」などのPRがあり、またOS Uの二人からはイチゴとキャベツがPRされました。

会場は多くの人で賑わい、先着200名の来場者には大村知事と吉田会長から、愛知県産の「バラ、スプレーマム、スプレーカーネーション」の花束がプレゼントされました。



OS U と一緒にあいちの農産物

PRトークする大村知事

名古屋市にある若者文化発信の地「大須」から誕生した地元アイドルユニット。



あいちの花束をプレゼントする大村知事

## 売場では

トップセールスが行われた二子玉川ライズ東急ストアの特設売場では、トマト、キャベツ、ブロッコリー、大葉、いちごなど10品目以上の野菜・果物やバラ、カーネーション、アルストロメリアなどの愛知県産の花束が美しくディスプレイされ、多くの来場者の目をひいていました。

また、本県産のキャベツ、スナップエンドウ、ミニトマトを使用したサラダの試食を行い、首都圏の消費者に愛知の農産物のおいしさをしっかりと伝えていました。

トップセールスが行われた前後の3日間（2月5日から2月7日）には、首都圏の東急ストア全80店舗において「あいちの春野菜フェア」が開催されました。こうした取組を継続して行うことにより、愛知県産農産物のさらなる知名度向上、販売促進につながっていくものと思います。



トマトコーナーには多彩な商品が勢揃い



キャベツ、スナップエンドウ、ミニトマトを使用したサラダの試食PR

## 小麦品種「きぬあかり」の普及拡大に向けた取組について

### ■愛知県的小麦作について

小麦は重要な転作作物であり、愛知県では作付のほとんどが水田で行われています。一方で小麦は湿害に弱く、愛知県で安定した栽培を行うためには、湿害に強い品種の育成が不可欠でした。

そこで、愛知県農業総合試験場は、平成13年に日本めん用の品種として「きぬあかり」を育成しました。

本品種は、湿害に強く多収で、平成24年から本格的な栽培が始まりました。その後急速に普及し、平成27年産の作付面積は3,647haで、本県的小麦全作付面積の約65%を占めています(図1)。

### ■「きぬあかり」知名度向上への取組

「きぬあかり」の知名度向上を図るために、平成25年7月から、県、生産者団体と小麦実需者団体をメンバーとして「『きぬあかり』普及推進プロジェクトチーム」が発足しました。ここでは、「きぬあかりシンボルマーク」の商標登録や、ブースター(「きぬあかり」の熱烈なファン)募集、メールでの情報発信等を行ってきました。平成26年度には、PR用のポスターやのぼりを作成し、シンボルマークの使用申請とブースター登録を行った事業者への配布を行っています(図2)。

また、消費者の認知度向上を図るため、各種イベントでのPR活動を行っています。特に、平成28年2月を「あいちの農林水産物PR強化月間」に位置付け、愛知県を代表す

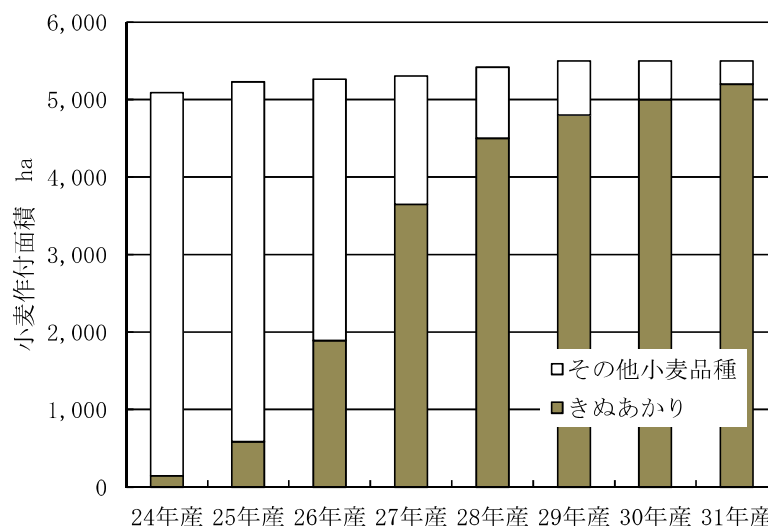


図1 小麦作付面積の推移

注. 27年産までは実績、28年産以降は計画。



図2 イベントで活用されるPRのぼり



図3 公共交通機関の中吊り広告

る農林水産物と共に、地下鉄やリニモの車内等でポスターを掲示や、レシピコンクール等のイベントで集中的なPRを行いました（図3）。

### ■「きぬあかり」品質向上への取組

小麦は加工食品の原料であり、実需者からは、安定した品質が求められています。そこで、平成26年度に、生産者団体と実需者団体と一緒に「きぬあかり」の品質目標を定めると共に（表1）、目標達成に向け課題等を整理する「生産技術検討会議」を行いました。この会議は、平成27年度以降も毎年行うこととしており、県内の産地ごとに前年産の品質分析結果と栽培法の報告、次年産に向けた取組等を検討しています。

表1 品質目標（平成27年現在）

たんぱく質 含量	灰分	容積重	フォーリング ナンバー
9.0～9.5%	1.50%以下	840g/l以上	300以上

### ■今後の展望

平成31年産には、本県産小麦のほとんどが「きぬあかり」となる予定ですが、一方でパンや中華めんに適した新品種「ゆめあかり」の導入も進めています。今後は、「きぬあかり」、「ゆめあかり」の両品種について、生産安定のための取組を進めるとともに、消費拡大のためのPRにも積極的に取り組んでいきます。



## フラワーバレンタインプロモーションについて

全国の花き業界関係者で組織する一般社団法人花の国日本協議会では、平成 22 年度（2011 年）から 2 月 14 日のバレンタインデーに男性から女性へ花を贈る習慣の定着を目指し、統一キャンペーンとして「フラワーバレンタイン」を実施しており、愛知県内においては、平成 23 年度からプロモーションを実施しています。

本年度も、県と花き関係者が連携して、「LOVE フラワーバレンタイン」をキャッチフレーズとし、東京都内と愛知県内でプロモーションを行いました。

### フラワーバレンタイン

バレンタインデーは、日本では「女性から男性へチョコレートで愛を伝える日」として定着していますが、世界の多くの国では、男女がお互いに愛や感謝を伝えあう日として、メッセージカードとあわせて、花を贈ることが最もポピュラーです。

そこで、日本の男性もちょっと勇気を出して花を携えて女性に愛を伝えることができるよう、全国の花の業界が取り組んでいるキャンペーンが「フラワーバレンタイン」です。

## 1 東京都内でのプロモーションについて

### (1) 実施主体

一般社団法人花の国日本協議会、日本橋三越本店、六本木ヒルズ  
愛知県花きイノベーション地域協議会、フラワーバレンタインあいち実行委員会

#### フラワーバレンタインあいち実行委員会

##### 【構成員】

愛知豊明花き流通協同組合、愛知名港花き卸売事業協同組合、名古屋生花小売商業協同組合、愛知県花き温室園芸組合連合会、愛知県経済農業協同組合・県下 J A、一般社団法人愛知県花き市場組合、愛知県（事務局）




### (2) 実施日

平成 28 年 2 月 6 日（土）

### (3) 実施場所

六本木ヒルズ（ウエストウォーク 2 階吹き抜け）  
日本橋三越本店（本館 7 階 バレンタイン特設会場）

(4) 実施日時、場所及び内容

日時、場所	内容
<p>日時：2月6日(土) 正午から午後1時まで 場所：六本木ヒルズ(ウエストウォーク2階吹き抜け)</p>	<p>あなただけのスイートブーケ with あいちの花</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・花男子プロジェクト による花贈りパフォーマンスを行うとともに、農林水産部長等が来場者 100 名に対して「あいちの花」をプレゼント</li> <li>・来場者 360 名が、本県産のスプレッドやバラ、カーネーションを使ったブーケづくりを体験</li> </ul> 
<p>日時：2月6日(土) 午後1時から午後2時まで 場所：六本木ヒルズから二子玉川駅まで</p>	<p>バレンタインフラワーウォーク</p> <p>農林水産部長や生産者団体代表ら 10 名が、キクを中心とした花束を持って、六本木ヒルズから二子玉川駅までの間でフラワーウォークを実施</p> 
<p>日時：2月6日(土) 午後4時から午後5時まで 場所：日本橋三越本店(本館7階)</p>	<p>フラワーバレンタイントークショー with あいちの花</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・知事がフラワーバレンタインアンバサダー干場義雅氏とトークセッション</li> <li>・知事からイベント参加者に「あいちの花」をプレゼント</li> </ul> 

花男子プロジェクト

愛知県東三河のフローリストや生産者、卸、流通に関わる有志が集まり、結成されたパフォーマンス集団で、「男性から大切な女性へ、花を贈る文化を育てていきたい」という想いで活動している。

なお、上記取組と併せ、日本橋三越本店において、2月3日(水)から2月14日(日)まで、あいちの花で装飾したフォトスポットを設置しました。

2 愛知県内でのプロモーションについて






(1) 実施主体

フラワーバレンタインあいち実行委員会

(2) 実施期間

平成 28 年 2 月 7 日(日) から 14 日(日) まで

( 3 ) 実施日時、場所及び内容



日時、場所	内容
<p>日時：2月7日(日) 午前 11 時から午後 3 時まで 場所：大須商店街大須ふれあい広場</p>	<p>地元アイドルグループ「OS U」ライブ&amp;トークショー ・ミニライブ及びフラワーバレンタインのPR ・知事が「OS U」メンバーとトークセッションを行い、本県産花きの花束を贈呈</p>  <p>「フラッピー758」による花束製作コーナー 本県産のスプレーマムやバラ、カーネーションなどを使ったブーケづくりを40組のカップルが体験</p>  <p>フラワーフォトスポット 100本のバラをメインにしたモニュメントを製作し、写真撮影スポットを設置</p> 
<p>日時：2月8日(月)から14日(日)まで 場所：久屋大通庭園フラルリエ</p>	<p>フラワーバレンタイン装飾展示 本県産のバラ、カーネーション、鉢花などを使ったフラワーフォトスポットなどの設置</p> 
<p>日時：2月11日(木・祝)、13日(土) 場所：久屋大通庭園フラルリエ</p>	<p>ミニコンサート&amp;男性向けブーケ制作体験 本県産のピンポンマムやガーベラ、カーネーションなどを使ったブーケづくりを30組が体験</p> 

フラッピー758

名古屋生花小売商業協同組合青年部メンバーで結成されたフラワーパフォーマンスグループ

### 3 愛知県内における主な関連イベント

平成 28 年 2 月 8 日(月)から 14 日(日)までの 1 週間を、「フラワーバレンタインウィーク」と位置づけて、県内各所でフラワーバレンタイン P R イベントを展開しました。

日時、場所	内 容
日時：2月8日(月)から14日(日)まで 場所：飲食店「猿カフェ」(県内12店舗及び新宿マルイ店)	飲食店「猿カフェ」とのタイアップ ・公式リーフレットの設置やショートムービー等で P R ・限定メニューの販売、及び下記6店舗にて同メニューを注文されたお客様の中から、あいちの花をプレゼント <ルーセントタワー店、桜通店、栄町店、豊橋店、納屋橋店、豊田店> 
日時：2月14日(日) 場所：モリコロパーク	「マラソンパラダイス 2016 in モリコロパーク」とのタイアップ ・名古屋リビング新聞社とメ〜テレ共催のマラソンイベントにおいて、花の装飾とフラワーバレンタインの紹介 ・抽選により女性の参加者へ花束プレゼント 
日時：2月14日(日)	バレンタイン特別企画「OS Uと行くいちご狩りバスツアー」とのタイアップ ・フラワーバレンタインを知ってもらうため、ツアーの参加者が「OS U」メンバーに一輪の花をプレゼント

### 4 おわりに

愛知県は、昭和 37 年から 53 年間連続日本一の花の産出額を誇る「花の王国」ですが、総務省が公表した平成 27 年家計調査報告(平均速報結果)による平成 27 年 1 年間の一世帯当たり品目別支出金額において、名古屋市の「切り花」は 8,476 円で、都道府県庁所在市順位で第 27 位となっています。

また、花の消費は若年層ほど少ない傾向があるため、今後も花き関係者と連携して「フラワーバレンタイン」などの新しい花贈り文化を P R し、その定着に向けて力を入れていきます。

# 愛知産青果物の動向

「青果物の見通し」及び「花きの見通し」ページにおいて使用する『変動の幅を表す用語』につきましては、下記の基準で記載しております。

わずか : ± 2 % 台以内  
 や や : ± 3 ~ 5 % 台  
 かなり : ± 6 ~ 15 % 台  
 大 幅 : ± 1 6 % 以上

## 名古屋市中央卸売市場（品目：ふき）

	入 荷 量 (t)		卸売価格 (円/kg)		前年の主な産地
		うち愛知産		うち愛知産	
27年実績	624	574 (92%)	270	265	愛知 (92%) 岐阜 (5%) 徳島 (2%)
28年見通し	600	550 (92%)	280	270	
入荷量及び卸売価格の概要と見通し			卸売市場から産地への要望・提言等		
<p>県内で販売されるふきは愛知産がほとんどで、JA愛知西（稲沢市）、JAあいち知多（知多市）を中心に入荷。                      暖冬による前進傾向により若干劣化があるものの概ね良好。また、2月末には大幅に減少する傾向で、3月上旬頃からは春タイプに切り替わる。                      入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をやや上回る見込み。</p>			<p>年々減少傾向にあるが、年内の売行きは悪い。しかし、年明けや春頃といったたけのこの出荷期に向けて活発な動きがある模様。                      ふきは特に若者には人気が無いため、PRをお願いしたい。</p>		

## 東京都中央卸売市場（品目：ふき）

	入 荷 量 (t)		卸売価格 (円/kg)		前年の主な産地
		うち愛知産		うち愛知産	
27年実績	217	212 (98%)	319	314	愛知 (98%) 群馬 (2%)
28年見通し	212	-	330	-	
概 要 と 見 通 し			卸売市場から産地への要望・提言等		
<p>愛知県産の入荷がほとんどを占める。愛知県産は3月から入荷が本格化し、4月にピークを迎える。現状入荷量は前年を下回って推移しているが、気温上昇とともに入荷量の増加を見込む。                      入荷量は前年をわずかに下回り、価格は前年をやや上回る見込み。</p>			<p>愛知県産のふきは、春商材として業務だけでなく量販店からの引き合いも強い。                      愛知県産は古くからの産地であり、柔らかく、味もおいしいことから市場評価が高い。引き続き、安定出荷と高温時の傷み対策など品質保持をお願いしたい。</p>		

名古屋・東京市場における青果物の3月の見通し

名古屋中央卸売市場

2月16日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%)	
			上旬	中旬	下旬		
野菜	23年	34,059	215	216	221	210	愛知 27%
	24年	33,245	247	254	253	239	北海道 21%
	25年	36,244	179	195	187	166	鹿児島 9%
	26年	36,635	205	199	203	212	茨城 5%
	27年	34,806	229	219	247	223	静岡 4%
	計	5カ年平均	34,998	215	-	-	-
28年見通し	33,400	225	-	-	-		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>産地は、愛知、北海道が中心となる。春野菜への切り替え時期であるが、1月中旬までの暖冬による前進出荷に1月下旬からの冷え込みによる影響で全体的に物が少なくなる見込み。品質もさほど良くないため、数量減でも引き合いは弱い。入荷量は前年をやや下回り、価格は前年並の見込み。</p>					
だいこん	23年	1,749	85	81	88	87	千葉 32%
	24年	1,673	140	130	128	165	静岡 25%
	25年	1,692	75	88	76	68	徳島 10%
	26年	1,619	78	80	80	77	鹿児島 10%
	27年	1,756	86	88	84	93	神奈川 10%
	計	5カ年平均	1,698	93	93	91	98
28年見通し	1,500	100	110	100	90		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>産地は千葉、静岡、鹿児島が中心となる。徳島は終盤で、今後は静岡が増えてくる。暖冬による前倒し傾向であり、千葉は少ない。静岡も少ないようであれば、全体数も少なくなる見込み。入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。</p>					
にんじん	23年	2,058	184	148	179	225	愛知 51%
	24年	1,922	164	164	170	163	徳島 42%
	25年	2,002	144	135	143	159	鹿児島 6%
	26年	1,971	148	147	141	132	
	27年	1,907	119	90	122	142	
	計	5カ年平均	1,972	152	137	151	165
28年見通し	1,900	130	100	140	150		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>産地は愛知、徳島が中心となる。他、鹿児島から。愛知は碧南が中心。暖冬による前進出荷とともに、播種がうまくいかず残量は少ない。鹿児島はスタートの遅れがあるが、前年並に落ち着く見込み。今後暖かくなれば、すべりや割れが心配となる。一方で、徳島は生育良好で、中旬以降増えてくる模様。入荷量は前年並で、価格は前年をかなり上回る見込み。</p>					

東京都中央卸売市場

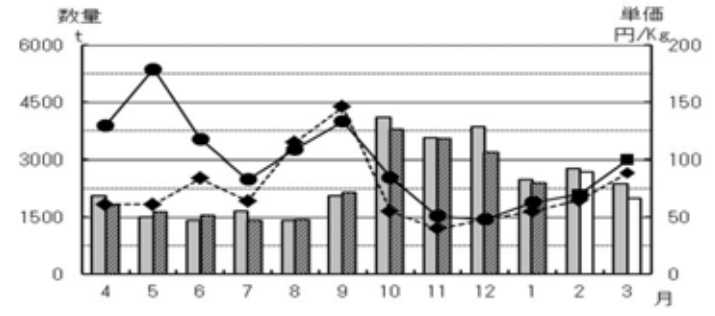
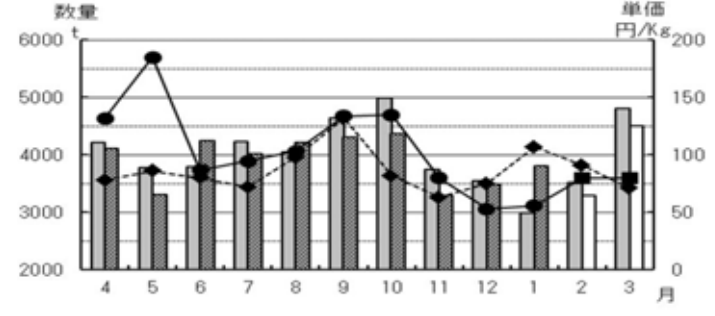
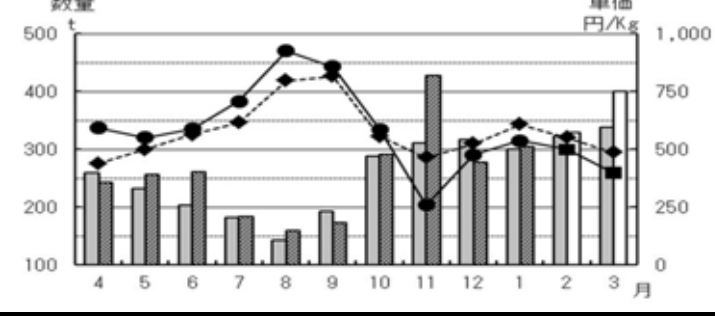
2月26日現在

単位：入荷量 = トン、卸売価格 = 円 / kg

品目名	区分 実績 と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
野菜計	23年	128,893	219	228	232	199	千葉 16%
	24年	130,185	267	270	271	263	茨城 11%
	25年	134,607	206	222	205	193	愛知 11%
	26年	131,404	234	238	233	230	北海道 11%
	27年	129,212	256	250	260	257	
	5ヵ年平均	130,860	236	-	-	-	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	132,000	245	-	-	-	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>関東産地からの入荷が中心で、果菜類は西南暖地、土物類は北海道からの入荷となる。葉茎菜類は生育前進傾向。果菜類は気温上昇と日照量の増加で生育が回復傾向など各品目とも生育は概ね良好。</p> <p>入荷量は前年をわずかに上回り、価格は高かった前年をやや下回る見込み。</p>							
だいこん	23年	12,881	79	82	86	71	神奈川 57%
	24年	11,311	145	140	135	155	千葉 35%
	25年	12,945	73	92	74	57	鹿児島 4%
	26年	13,866	68	76	65	63	徳島 1%
	27年	13,301	80	87	73	77	
	5ヵ年平均	12,861	87	94	85	82	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	13,600	81	80	80	83	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>神奈川、千葉からの入荷が中心となる。神奈川、千葉ともに低温の影響は少なく、生育はやや前進傾向。病害虫の発生も少なく全体的に生育は概ね良好で順調な出荷が期待できる。</p> <p>入荷量は前年をわずかに上回り、価格は前年並の見込み。</p>							
にんじん	23年	6,777	193	169	196	213	千葉 57%
	24年	7,187	150	149	155	147	徳島 24%
	25年	6,785	154	150	153	159	茨城 4%
	26年	7,326	149	151	145	152	埼玉 4%
	27年	7,397	111	95	112	123	愛知 1%
	5ヵ年平均	7,094	151	142	151	158	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	7,400	110	95	110	125	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>千葉、徳島を中心に茨城、埼玉から入荷する。千葉、埼玉は出荷終盤を迎えるが肥大よく生育は良好。徳島は作付け面積減も生育は概ね良好で順調出荷が期待できる。</p> <p>入荷量、価格ともに、前年並の見込み。</p>							

名古屋市中央卸売市場

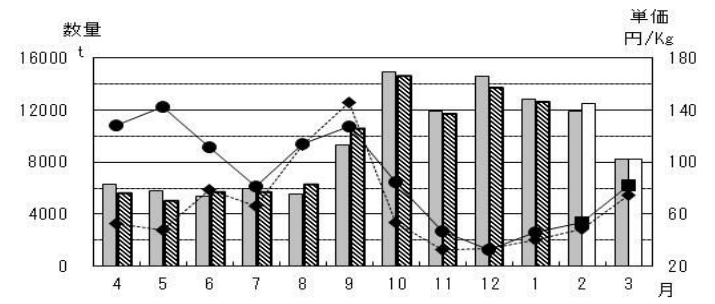
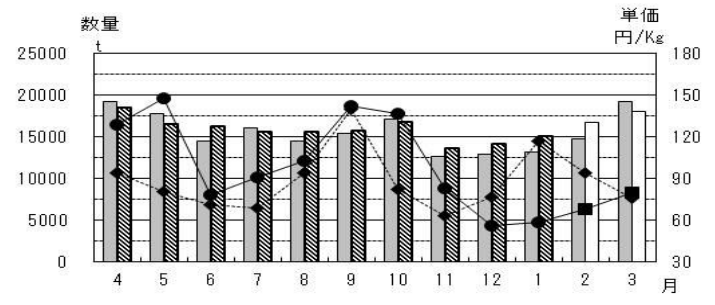
単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%)	
			上旬	中旬	下旬		
ほうきさい	23年	1,991	104	81	109	129	兵庫 26%
	24年	2,071	124	115	146	121	茨城 22%
	25年	2,502	64	75	56	59	長崎 20%
	26年	2,196	76	71	81	68	愛知 20%
	27年	2,369	89	76	107	89	熊本 8%
さい	5カ年平均	2,226	90	83	98	91	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	28年見通し	2,000	100	100	100	100	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>産地は兵庫、愛知、長崎が中心となる。愛知は上旬で終盤を迎える。兵庫の冷蔵はくさいは1割ほど少ない。中旬以降は、長崎の春はくさいが中心となる模様。気温の上昇とともに量販店の販売も少なくなり、量は下降気味である。入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。</p>					 <p>数量 t / 単価 円/kg</p>
キャベツ	23年	4,466	89	88	103	79	愛知 90%
	24年	4,731	104	96	108	112	兵庫 7%
	25年	4,380	82	96	89	71	三重 1%
	26年	4,328	85	105	78	102	熊本 1%
	27年	4,815	71	69	75	73	鹿児島 1%
ベツ	5カ年平均	4,544	86	90	91	87	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	28年見通し	4,500	80	70	80	90	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>産地は愛知、兵庫が中心となる。暖冬で前進化傾向であるものの、切れ間なく入荷がある状況。しかし、例年であれば北関東物が入るが、今年は少ない模様。入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。</p>					 <p>数量 t / 単価 円/kg</p>
ほうれんそう	23年	392	272	191	346	305	愛知 70%
	24年	367	435	435	415	482	茨城 18%
	25年	454	270	380	211	261	岐阜 2%
	26年	427	309	307	349	413	群馬 2%
	27年	339	488	443	547	502	静岡 2%
れんそ	5カ年平均	396	347	348	363	385	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	28年見通し	400	400	400	400	400	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>産地はほとんどが愛知となる。気温上昇により品質が心配される。昨年は大雪の影響により岐阜から入らなかったが、今年は下旬より岐阜からも入る予定である。入荷量は前年を大幅に上回り、価格は前年を大幅に下回る見込み。</p>					 <p>数量 t / 単価 円/kg</p>



東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%)	
			上旬	中旬	下旬		
ほうろくさい	23年	8,889	96	76	110	106	茨城 55%
	24年	9,415	125	116	130	131	兵庫 23%
	25年	8,659	64	68	57	65	群馬 12%
	26年	8,960	69	67	68	75	埼玉 5%
	27年	8,213	75	59	85	83	
	5ヵ年平均	8,827	87	78	91	93	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	28年見通し	8,200	82	80	80	85	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		茨城、兵庫、群馬、埼玉からの入荷が中心となる。主要産地は気温高から生育前進傾向のため秋冬ものは早めに終了する見込み。茨城の春作は生育良好。兵庫は冷蔵ものが出回る。 入荷量は少なかった前年並で、価格は前年をかなり上回る見込み。					
キャベツ	23年	17,062	102	99	117	91	愛知 61%
	24年	18,469	115	121	114	112	千葉 21%
	25年	17,008	89	99	90	81	神奈川 15%
	26年	16,813	97	103	89	101	
	27年	19,246	76	67	77	84	
	5ヵ年平均	17,720	96	97	97	94	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	28年見通し	18,000	80	70	80	90	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		愛知、千葉、神奈川からの入荷がほとんどを占める。愛知、千葉は生育が約1か月前進傾向のため下旬頃に減少の見込み。神奈川も生育前進傾向で品種が早春系から本春系に移行する。 入荷量は多かった前年をかなり下回り、価格は前年をやや上回る見込み。					
ほうろく	23年	1,383	358	310	430	367	茨城 33%
	24年	1,615	390	377	359	428	群馬 22%
	25年	1,638	306	342	263	311	埼玉 17%
	26年	1,607	393	418	413	349	千葉 15%
	27年	1,525	462	385	529	493	
	5ヵ年平均	1,554	381	368	396	389	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	28年見通し	1,600	440	450	420	450	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		茨城、群馬など関東産地からの入荷が中心となる。茨城は生育良好で順調出荷が期待できる。群馬、埼玉は1月の低温で生育は一時停滞したがその後回復傾向にある。千葉は病害発生で出荷少なくなる見込み。 入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をやや下回る見込み。					

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績 と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%)	
			上旬	中旬	下旬		
ね	24年	931	343	366	338	323	大分 22%
	25年	891	397	415	411	388	愛知 21%
	26年	909	280	327	277	261	静岡 19%
	26年	833	360	380	385	347	鳥取 10%
	27年	868	327	337	340	330	鹿児島 5%
ぎ	5ヵ年平均	886	341	365	349	329	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	870	336	340	340	330	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		産地は、長ねぎは愛知、白ねぎは大分、静岡、鳥取が中心となる。各地順調な生育ではあるが、静岡は太物が少なく、下級品が多い模様。入荷量は前年並で、価格は前年をわずかに上回る見込み。					
し	23年	1,503	193	186	202	191	茨城 36%
	24年	1,461	323	370	314	297	兵庫 29%
	25年	1,977	160	191	159	136	熊本 9%
	26年	1,744	188	202	192	186	静岡 8%
	27年	1,784	244	237	257	237	長崎 8%
す	5ヵ年平均	1,694	217	233	221	205	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	1,650	220	250	220	200	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		産地は兵庫、茨城が中心となる。前進出荷のため産地の切り上がりが早い。切り上がり後に追いつく産地は少なく、産地の谷間が出る可能性がある。今後の天候次第で、谷間の長さが変わる模様。入荷量、価格ともに、前年をかなり下回る見込み。					
き	23年	1,497	242	291	255	197	愛知 56%
	24年	1,234	419	446	532	351	宮崎 14%
	25年	1,558	216	271	214	213	高知 13%
	26年	1,420	283	307	305	266	群馬 8%
	27年	1,285	376	441	412	310	鹿児島 7%
り	5ヵ年平均	1,399	300	345	334	263	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	1,400	327	350	330	300	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		産地は愛知、宮崎、高知が中心となる。今後は群馬や埼玉といった北関東も増えてくる見込み。生育は順調で、気温の上昇により各産地ともに増えてくる模様。入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。					

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%)	
			上旬	中旬	下旬		
ねぎ	23年	4,285	285	313	323	221	千葉 48%
	24年	4,532	330	369	367	276	埼玉 24%
	25年	4,392	220	257	214	189	茨城 10%
	26年	4,275	312	357	304	275	群馬 7%
	27年	4,275	254	257	260	245	
	5カ年平均	4,352	280	311	294	241	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	4,300	267	260	270	270	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		<p>千葉、埼玉など関東産地からの入荷が中心となる。千葉は一部で葉枯病がみられるが出荷への影響はない模様。2Lサイズ中心の仕上がり。埼玉、群馬は降雪の影響で葉に枯れ上がりや折れが発生。茨城は生育良好。</p> <p>入荷量は前年並で、価格は前年をやや上回る見込み。</p>					
しそ	23年	7,668	160	171	173	135	茨城 41%
	24年	7,340	291	328	269	275	静岡 21%
	25年	9,065	146	185	143	114	香川 7%
	26年	8,413	175	188	181	158	兵庫 6%
	27年	7,799	233	236	243	220	愛知 1%
	5カ年平均	8,057	198	219	199	177	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	7,800	233	250	240	210	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		<p>茨城、静岡、香川、兵庫からの入荷が中心となる。茨城は生育良好で前進出荷傾向。静岡、香川は出荷終盤を迎え前進出荷傾向のため切り上がりが早まる見込み。</p> <p>入荷量、価格ともに、前年並の見込み。</p>					
きゅうり	23年	6,230	234	296	260	163	群馬 20%
	24年	5,491	426	454	535	426	宮崎 20%
	25年	6,535	235	276	225	213	千葉 17%
	26年	5,822	317	349	331	280	埼玉 15%
	27年	5,715	402	478	423	327	
	5カ年平均	5,959	318	366	348	277	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	6,000	350	400	350	300	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		<p>群馬、宮崎、千葉、埼玉からの入荷が中心となる。群馬、埼玉はハウス再建が完了し前年以上の出荷を見込む。宮崎は低温の影響で生育が鈍化しているが気温上昇とともに回復の見込み。</p> <p>入荷量は前年をやや上回り、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。</p>					

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績 と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%)	
			上旬	中旬	下旬		
な	23年	829	309	341	324	280	熊本 54%
	24年	607	377	371	388	378	愛知 40%
	25年	709	296	333	290	280	高知 5%
	26年	691	332	384	331	332	福岡 1%
	27年	624	401	418	410	387	
	5ヵ年平均	692	339	367	345	327	
す	28年見通し	630	375	400	380	350	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		産地は愛知、熊本中心で、品種は千両なす、長なすが中心となる。 暖かくなるとハウス物の生育も順調となり、作柄も良くなるため、消費拡大を期待したい。 入荷量は前年並で、価格は前年をかなり下回る見込み。					
ト	23年	1,222	299	318	305	278	熊本 56%
	24年	1,053	501	503	503	504	愛知 24%
	25年	1,094	392	447	386	362	三重 10%
	26年	1,227	359	385	359	337	岐阜 7%
	27年	1,100	484	501	506	451	宮崎 2%
	5ヵ年平均	1,139	403	427	408	382	
ト	28年見通し	1,150	400	420	400	380	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		産地は熊本、愛知が中心となる。他、岐阜から。 小玉サイズが中心で、数量も不安定な傾向となっている。 入荷量は前年をやや上回り、価格は前年を大幅に下回る見込み。					
ミ	23年	315	595	668	597	542	熊本 55%
	24年	294	825	942	850	731	愛知 34%
	25年	373	707	759	695	656	和歌山 7%
	26年	392	655	683	645	658	宮崎 3%
	27年	388	882	887	923	833	
	5ヵ年平均	352	734	785	742	688	
ト	28年見通し	380	765	800	750	750	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		産地は熊本、愛知が中心となる。他、和歌山から。 前進出荷の影響により良い物が出てこない。下旬になると気温の上昇により数が増える模様。また、消費量も増えてくる。 入荷量は前年をわずかに下回り、価格は前年をかなり下回る見込み。					

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%)	
			上旬	中旬	下旬		
な す	23年	2,933	352	407	370	299	高知 59%
	24年	2,443	446	420	466	452	福岡 20%
	25年	2,914	353	394	344	332	熊本 8%
	26年	2,934	381	424	379	351	佐賀 5%
	27年	2,706	453	463	472	429	
	5ヵ年平均	2,786	394	421	403	369	
28年見通し	2,700	437	450	460	400	前年及び本年の 入荷量・価格の動き	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>高知、福岡など西南暖地からの入荷が中心となる。各産地とも気温上昇と日照量の増加から生育の回復を見込む。高知はすずかび病が散見されるが大きな影響はない。</p> <p>入荷量は前年並で、価格は高かった前年をやや下回る見込み。</p>					
ト マ ト	23年	6,167	322	356	348	270	熊本 30%
	24年	5,445	544	544	549	541	栃木 23%
	25年	6,437	413	471	411	376	愛知 11%
	26年	6,613	381	414	377	358	茨城 5%
	27年	5,883	514	538	533	479	
	5ヵ年平均	6,109	431	461	439	400	
28年見通し	5,900	443	460	440	430	前年及び本年の 入荷量・価格の動き	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>熊本、栃木、愛知、茨城からの入荷が中心となる。各産地とも前進出荷の影響で成り疲れから小玉傾向にあるが気温上昇と日照量の増加から生育の回復を見込む。栃木は病害が散見される。茨城は生育良好。</p> <p>入荷量は前年並で、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。</p>					
ミ ニ ト マ ト	23年	1,237	531	631	558	422	熊本 36%
	24年	1,181	859	1,011	896	733	愛知 22%
	25年	1,509	656	732	649	600	宮崎 16%
	26年	1,643	602	650	617	550	千葉 8%
	27年	1,446	863	879	923	793	
	5ヵ年平均	1,403	698	772	724	619	
28年見通し	1,450	823	920	850	700	前年及び本年の 入荷量・価格の動き	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>熊本、愛知、宮崎、千葉からの入荷が中心となる。熊本は着果が少なく小玉傾向。各産地とも気温上昇と日照量の増加から生育の回復を見込む。</p> <p>入荷量は前年並で、価格は高かった前年をやや下回る見込み。</p>					

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%)	
			上旬	中旬	下旬		
ピーマン	23年	499	545	594	588	483	宮崎 48%
	24年	385	810	832	845	707	鹿児島 40%
	25年	530	505	643	581	398	高知 12%
	26年	520	530	662	625	584	茨城 1%
	27年	458	676	685	669	654	
マン	5カ年平均	478	601	675	651	555	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	28年見通し	500	600	620	600	580	
		産地状況と入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		産地は鹿児島、宮崎が中心となる。他、高知から。 気温の上昇により、鹿児島の促成産地が増える。関東の春物も下旬から入ってくる予定であり、価格も安くなる模様。 入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。					
ばれいしょ	23年	2,786	232	201	225	258	鹿児島 51%
	24年	2,716	164	155	168	170	北海道 48%
	25年	2,975	100	114	97	91	広島 1%
	26年	3,219	130	136	137	113	
	27年	2,893	179	155	202	188	
いしょ	5カ年平均	2,918	159	151	164	162	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	28年見通し	2,700	200	180	200	220	
		産地状況と入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		産地は北海道、鹿児島が中心となる。北海道は貯蔵物中心で、Lサイズが中心となる。しかし、数量は少なく、4月上旬で終了する見込み。鹿児島は低温と雪の影響で少なく、離島の春物も雪の影響で少ない。 入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。					
たまねぎ	23年	5,422	120	126	132	106	北海道 83%
	24年	5,163	101	106	104	105	静岡 12%
	25年	6,849	85	95	94	87	愛知 4%
	26年	6,808	118	145	142	120	中国 1%
	27年	6,696	99	110	104	93	
ねぎ	5カ年平均	6,188	104	117	115	102	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	28年見通し	6,600	87	90	90	85	
		産地状況と入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		産地は北海道が中心となる。北海道は貯蔵物が中心。計画出荷であるため出回る量も例年通りである。静岡も増えてくるが、作況が悪く下級品が多い。愛知は作況が良く、大玉傾向。 入荷量は前年並で、価格は前年をかなり下回る見込み。					

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績 と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%)	
			上旬	中旬	下旬		
ピーマン	23年	1,734	516	598	609	375	茨城 37%
	24年	1,311	799	861	904	690	宮崎 30%
	25年	1,766	500	629	549	374	高知 17%
	26年	1,840	517	621	564	408	鹿児島 15%
	27年	1,556	681	687	686	671	
マ	5カ年平均	1,641	589	669	648	489	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	1,600	660	700	660	620	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		<p>西南暖地からの入荷に加え、茨城からの入荷が増える。茨城は生育は概ね良好。西南暖地はシーズン後半だが、気温上昇と日照量の増加から生育は順調に推移する見込み。</p> <p>入荷量は前年をわずかに上回り、価格は前年をやや下回る見込み。</p>					
ばれいしょ	23年	8,884	191	172	189	207	北海道 67%
	24年	9,152	138	132	140	143	鹿児島 31%
	25年	8,914	92	94	95	89	長崎 1%
	26年	8,885	121	120	123	121	
	27年	7,727	159	151	162	162	
い	5カ年平均	8,712	140	133	141	144	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	7,200	180	180	180	180	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		<p>北海道、鹿児島からの入荷がほとんどを占める。北海道は計画出荷でLサイズ中心だが前年より少なくなる見込み。鹿児島は1月の雪害の影響で地上部が凍障害等にあい少なくなる見込み。</p> <p>入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。</p>					
たまねぎ	23年	10,865	139	142	140	136	北海道 68%
	24年	11,300	108	108	108	108	静岡 15%
	25年	11,559	98	101	96	96	佐賀 5%
	26年	10,751	147	144	147	149	長崎 5%
	27年	11,546	115	125	112	110	愛知 1%
ね	5カ年平均	11,204	121	124	120	119	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	12,000	103	110	100	100	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		<p>北海道、静岡、佐賀、長崎からの入荷が中心となる。北海道は計画出荷でLサイズ中心の出荷で前年より多くなる見込み。静岡は暖冬の影響で生育が前進し肥大良好。順調出荷が期待できる。</p> <p>入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p>					

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%)	
			上旬	中旬	下旬		
果 実 計	23年	10,401	319	312	317	330	青森 22%
	24年	9,191	353	356	364	344	フィリピン 17%
	25年	8,472	398	400	389	391	愛媛 11%
	26年	9,208	361	370	355	362	愛知 10%
	27年	8,566	389	385	393	386	熊本 8%
	5カ年平均	9,168	362	-	-	-	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	8,200	380	-	-	-	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>産地は青森、愛知、愛媛が中心となる。暖冬による前進出荷により、数は減少傾向。色付きも早いため質は良くないが、数が少ないため、例年より価格は高めで推移する見込み。 入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をわずかに下回る見込み。</p>					
り ん ご	23年	1,833	244	242	244	245	青森 99%
	24年	1,323	395	401	397	386	秋田 1%
	25年	1,956	251	249	254	249	
	26年	1,794	306	310	308	279	
	27年	1,941	309	307	310	317	
	5カ年平均	1,769	295	-	-	-	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	1,800	280	300	300	300	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>産地はほとんど青森となる。裏年ではあるが、上位品とともに下級品も出回り、数は多くなる。産地が強気の販売のため、昨年ほどではないが、品質に比べ価格は高め。 入荷量、価格ともに、前年をかなり下回る見込み。</p>					
い ち じ	23年	1,428	885	903	975	804	愛知 60%
	24年	1,190	1,105	1,246	1,169	964	熊本 21%
	25年	1,317	949	1,050	917	885	鹿児島 7%
	26年	1,438	887	922	902	899	佐賀 5%
	27年	1,155	1,098	1,206	1,208	936	三重 3%
	5カ年平均	1,306	976	-	-	-	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	1,200	1,050	1,200	1,000	900	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>産地は、愛知、熊本が中心となる。前倒し傾向にはあるものの、数量は確保出来そう。価格は平年より高め。 入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をやや下回る見込み。</p>					



東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%)	
			上旬	中旬	下旬		
果実計	23年	32,381	365	394	362	339	青森 22%
	24年	33,312	418	416	422	415	愛媛 17%
	25年	33,492	374	385	382	355	熊本 8%
	26年	35,429	389	388	385	395	フィリピン 8%
	27年	33,242	436	418	442	449	
	5ヵ年平均	33,571	396	-	-	-	
28年見通し	30,000	570	-	-	-	前年及び本年の入荷量・価格の動き	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
りんご、中晩柑、いちご中心に入荷する。西瓜やハウスびわなど春商品の入荷も始まる。不知火、清見等の中晩柑は降雪や冷え込み等により入荷量少なく高値で推移する見込み。みかん類も入荷量少なく高値で推移する見込み。 入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。							
りんご	23年	7,659	225	223	231	221	青森 99%
	24年	5,048	376	370	381	379	長野 1%
	25年	6,825	236	236	239	232	
	26年	6,017	294	295	294	293	
	27年	7,203	297	288	297	302	
	5ヵ年平均	6,550	279	276	282	279	
28年見通し	7,000	330	320	330	330	前年及び本年の入荷量・価格の動き	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
青森から「ふじ」「ジョナゴールド」「王林」などの貯蔵もの中心に入荷する。食味のレベル高く、みかん類、中晩柑の回り不足から価格は高い水準を維持する見込み。 入荷量は前年をわずかに下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。							
いちご	23年	5,245	874	970	937	739	栃木 37%
	24年	4,943	1,109	1,228	1,165	1,001	福岡 18%
	25年	5,529	969	1,108	955	871	茨城 12%
	26年	6,008	968	1,027	993	898	佐賀 10%
	27年	5,157	1,176	1,280	1,232	1,055	愛知 2%
	5ヵ年平均	5,376	1,016	1,118	1,052	910	
28年見通し	5,270	1,150	1,280	1,230	1,050	前年及び本年の入荷量・価格の動き	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
栃木中心に福岡、佐賀等から入荷する。栃木の「とちおとめ」は生育順調で中旬から3番果が出始める。福岡の「あまおう」は3番果の切り替えが完了する中旬以降に増加する。佐賀の「さがほのか」は生育にばらつきあり出荷量は伸び悩む見込み。 入荷量は前年をわずかに上回り、価格は前年をわずかに下回る見込み。							

# 切花・鉢花の3月の見通し

切花（愛知名港花き地方卸売市場 2月28日現在）

単位：千本、円/本

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
輪 ぎ	実 績	23年	2,537	47	
		24年	1,944	45	
		25年	2,089	54	
		26年	2,127	56	
		27年	2,036	59	
	5ヶ年平均	2,147	52		
28年見通し	2,050	57			
概要	<p>愛知、三重、沖縄等から入荷。生育は順調で、11～14日にかけてピークをむかえ、以降落ち着いた出荷となる。彼岸需要もあり、堅調な動きとなると思われる。</p>				
小 ぎ	実 績	23年	2,498	35	
		24年	2,440	33	
		25年	2,774	21	
		26年	2,640	24	
		27年	2,438	33	
	5ヶ年平均	2,558	29		
28年見通し	2,500	35			
概要	<p>沖縄中心に入荷。作付けはほぼ昨年並だが、黄が多く、白の比率が低い。1月に過去にない低温もあったが、その後は平年並に戻ったことから、順調な出荷が予想される。</p>				
カ ー ネ ー シ ョ ン	実 績	23年	1,636	31	
		24年	1,467	46	
		25年	1,632	34	
		26年	1,433	44	
		27年	1,290	51	
	5ヶ年平均	1,492	41		
28年見通し	1,350	50			
概要	<p>愛知、和歌山、長野等から入荷。今年は1、2月が比較的暖冬傾向で、出荷も切りまなく出てきたいるので、この後も出荷のピークはなく、堅調な動きとなる。</p>				
か す み 草	実 績	23年	205	70	
		24年	205	91	
		25年	231	73	
		26年	219	97	
		27年	272	78	
	5ヶ年平均	226	82		
28年見通し	220	95			
概要	<p>高知、和歌山、熊本から入荷。年始からの前進出荷の影響で3月は例年に比べかなり少ない。需要は旺盛で、相場はかなり強くなる。</p>				

単位：千本、円/本

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
ゆり	実績	23年	376	160	
		24年	325	215	
		25年	386	154	
		26年	353	182	
		27年	325	200	
	5ヶ年平均		353	181	
	28年見通し		330	185	
概要	<p>OHは高知、宮崎、埼玉他各方面から入荷。中旬より増加する。鉄砲は九州方面など前進出荷。数量はかなり少ない。LAは埼玉、高知などから入荷。彼岸には数量増加し、生育も順調。業務、一般需要ともにあり、相場はしっかりした動き。</p>				
洋らん	実績	23年	472	64	
		24年	438	97	
		25年	533	64	
		26年	529	77	
		27年	537	77	
	5ヶ年平均		502	75	
	28年見通し		530	75	
概要	<p>徳島、愛知、高知を中心に入荷。全体的に入荷量は増加すると考えられる。卒業、ブライダル等若干の引き合いが見込まれるが、全体としては依然弱含みの展開となりそう。</p>				
ばら	実績	23年	943	94	
		24年	882	97	
		25年	937	88	
		26年	916	98	
		27年	986	86	
	5ヶ年平均		933	93	
	28年見通し		940	90	
概要	<p>愛知、岐阜、和歌山、三重から入荷。入荷量も徐々に回復し、増加してくる。前半の卒業、後半の歓送需要で引き合いは強くなる。</p>				
枝も	実績	23年	1,823	41	
		24年	1,944	45	
		25年	1,861	44	
		26年	1,704	50	
		27年	1,736	51	
	5ヶ年平均		1,814	46	
	28年見通し		1,700	50	
概要	<p>静岡、長野を中心に促成物や露地物が入荷。卒業シーズンで引き合いは強くなるが相場は保合か、入学シーズンは品薄なため、引き合いはより強くなる。</p>				

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
カラミ	実績	23年	12,988	357	
		24年	6,311	424	
		25年	11,932	349	
		26年	7,406	347	
		27年	4,811	406	
	5ヶ年平均		8,690	368	
	28年見通し		4,800	406	
概要	<p>全体の入荷量はほぼ昨年並か。4号以下の小鉢主体の入荷が予想される。5号鉢以上の入荷は4月上旬からとなる。入荷量の少ないこの時期は安定した相場で推移する見込み。昨年3月の主要県の入荷実績(金額ベース)は、1位長野県(63.1%)、2位愛知県(32.5%)、3位埼玉県(4.4%)となっている。</p>				
ファレノブシ	実績	23年	46,318	2,268	
		24年	38,337	3,231	
		25年	32,374	3,245	
		26年	36,372	3,516	
		27年	30,961	4,064	
	5ヶ年平均		37,680	3,115	
	28年見通し		31,000	4,058	
概要	<p>入荷量は昨年より減少か。昨年同様上旬と下旬は売れるので出荷をまとめていただきたい。特に下旬は年度末の異動、昇進祝い、入学式など御祝事が多いので動く数量も単価も安定する見込み。昨年3月の主要県の入荷実績(金額ベース)は、1位愛知県(53.3%)、2位宮崎県(7.0%)、3位静岡県(6.5%)となっている。</p>				
バラ及びミニバラ	実績	23年	100,364	202	
		24年	86,634	226	
		25年	71,652	256	
		26年	76,351	251	
		27年	68,327	248	
	5ヶ年平均		80,666	234	
	28年見通し		68,000	247	
概要	<p>入荷量は昨年並か。3月上旬までは引き合いが強い見込み。出荷の装いをより丁寧をお願いしたい。昨年3月の主要県の入荷実績(金額ベース)は、1位愛知県(47.7%)、2位岐阜県(43.8%)、3位愛媛県(5.9%)となっている。</p>				

単位：鉢、円/鉢

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
サイネリア	実績	23年	88,513	212	
		24年	97,785	246	
		25年	86,502	234	
		26年	85,066	223	
		27年	82,681	246	
	5ヶ年平均		88,109	232	
	28年見通し		82,000	244	
概要	<p>入荷量は昨年より減少か。4号の作付けは例年同様だが、5号以上の作付けが減っているのが要因か。卒業シーズンと重なるため、駆け込み需要として4号の引き合いが強くなる。気候によっては終盤に品不足の恐れがあると思われる。</p> <p>昨年3月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで1位愛知県(26.9%)、2位埼玉県(16.8%)、3位奈良県(15.7%)となっている。</p>				
マーガレット	実績	23年	102,357	122	
		24年	78,151	144	
		25年	84,652	156	
		26年	86,332	160	
		27年	85,687	174	
	5ヶ年平均		87,436	150	
	28年見通し		85,000	174	
概要	<p>入荷量は昨年並か。例年通り、卒業・卒園シーズンを迎えて、3月上旬にかけて市況は順調に推移する見込み。</p> <p>昨年3月の主要県の入荷実績(金額ベース)は、1位岐阜県(30.4%)、2位埼玉県(23.1%)、3位静岡県(19.7%)となっている。</p>				
デンドロビウム	実績	22年	38,368	582	
		23年	35,856	752	
		24年	32,692	723	
		25年	34,082	715	
		26年	32,282	759	
	5ヶ年平均		34,656	703	
	27年見通し		32,000	750	
概要	<p>入荷量は昨年並か。理由としては、年末から続く暖冬で開花が早まっているため。3月になると開花スピードも速まる為、小鉢系統は花固めでの出荷を心がけていただきたい。</p> <p>昨年3月の主要県の入荷実績(金額ベース)は、1位愛知県(57.8%)、2位高知県(13.1%)、3位岡山県(13.1%)となっている。</p>				

# 主要農林水産物の輸出入実績(2015年)

## 1 輸入実績

品名	1 2 月						1 2 月 まで の 累 計					
	数量	前年比	金額	前年比	単価	前年比	数量	前年比	金額	前年比	単価	前年比
	トン	%	千円	%	円/kg	%	トン	%	千円	%	円/kg	%
野菜(生鮮・冷蔵)	59,687	89.1	8,614,813	99.6	144	111.8	774,392	93	97,536,890	104	126	112
トマト	608	83.5	228,048	78.2	375	93.6	7,038	91	2,779,259	88	395	97
たまねぎ	19,507	72.8	1,332,105	98.3	68	135.0	303,422	87	16,779,416	97	55	112
にんにく	1,691	106.1	434,000	133.6	257	125.9	20,496	109	4,715,920	145	230	133
ねぎ	4,759	101.5	767,194	134.3	161	132.4	56,764	103	7,381,673	124	130	121
ブロッコリー	342	31.4	75,825	28.9	222	92.0	17,804	59	4,752,085	81	267	138
結球キャベツ	1,234	100.7	48,785	105.7	40	104.9	31,465	90	1,328,269	97	42	108
にんじん・かぶ	5,089	100.4	224,114	106.7	44	106.3	70,933	96	4,080,974	117	58	121
ごぼう	4,964	112.7	349,317	130.6	70	115.9	44,054	93	2,616,157	78	59	84
えんどう	90	166.5	41,894	164.7	466	98.9	779	116	346,036	142	444	122
アスパラガス	665	77.9	700,350	81.3	1,054	104.4	8,927	76	6,833,622	91	765	119
まつたけ	7	34.4	28,558	41.3	3,956	120.2	897	83	5,025,608	92	5,601	111
しいたけ	434	78.9	154,426	80.8	356	102.5	2,388	85	917,162	88	384	103
かぼちゃ	12,984	102.2	1,481,920	97.0	114	94.9	106,862	108	10,148,945	119	95	110
果実(生鮮・乾燥)	117,551	98.6	22,953,136	103.3	195	104.8	1,678,682	100	331,507,816	116	197	116
バナナ	69,975	100.4	6,604,841	106.0	94	105.6	959,680	101	102,101,928	119	106	117
パイナップル	11,381	76.9	975,452	83.4	86	108.6	150,598	91	13,183,729	106	88	118
レモン	3,980	141.4	1,087,583	144.2	273	101.9	48,558	103	11,252,936	125	232	122
オレンジ	1,255	51.3	202,298	49.3	161	96.1	84,113	100	12,642,140	107	150	106
グレープフルーツ	10,607	114.3	1,737,581	122.9	164	107.5	100,960	93	12,756,835	107	126	115
メロン	1,293	81.8	190,037	83.7	147	102.4	23,764	82	2,814,600	86	118	105
ぶどう	4,067	123.0	1,532,095	127.5	377	103.7	53,853	177	18,279,823	208	339	118
キウイ	351	1016.1	125,023	1100.1	356	112.8	78,648	121	27,225,017	123	346	101
いちご	54	110.1	58,955	102.5	1,093	93.1	3,073	92	3,534,714	103	1,150	112
切花(生鮮・乾燥)	4,738	97.8	4,501,472	105.9	950	108.3	41,323	96	39,174,472	105	948	109
鳥獣肉類	155,866	109.9	82,225,020	100.6	528	91.6	1,929,368	99	1,027,665,272	102	533	103
牛肉(くず肉含む)	37,042	108.9	25,153,378	94.2	679	86.4	495,419	96	337,880,070	121	682	127
豚肉(くず肉含む)	67,774	119.5	36,008,548	113.3	531	94.8	790,660	94	425,064,649	92	538	98
鶏肉	41,586	98.9	11,640,696	81.6	280	82.5	529,434	111	158,369,653	112	299	101
水産物(生鮮・冷蔵・冷凍)	171,599	99.9	113,797,054	95.0	663	95.2	1,715,130	102	1,176,087,973	103	686	100
まぐろ類	21,166	105.9	22,148,001	118.7	1,046	112.1	207,423	98	196,508,175	114	947	116
さば・さんま・あじ・いわし	-	0.0	-	0.0	-	-	79,166	82	17,088,691	93	216	112

## 2 輸出実績

果実(生鮮・乾燥)	9,461	136.5	4,078,594	150.3	431	110.1	42,626	131	19,292,056	146	453	111
うんしゅうみかん	260	111.7	93,385	117.0	359	104.8	2,550	78	608,659	84	239	108
りんご	8,697	139.7	3,457,320	157.2	398	112.6	34,678	144	13,392,570	155	386	108
なし	69	127.2	39,335	129.1	572	101.4	1,374	135	720,575	134	524	99
野菜(生鮮・冷蔵・乾燥)	-	-	1,014,225	164.8	-	-	-	-	5,372,559	134	-	-
緑茶	517	141.6	1,144,874	144.6	2,215	102.1	4,127	117	10,106,487	130	2,449	110

資料 農林水産省大臣官房統計部「農林水産物輸出入情報」

速報値によるデータのため、累計値に誤差がある場合があります。

# 関 連 指 数

項目 年月		消費者物価指数 (全国 平成22年 = 100)				
		総合	生鮮野菜	生鮮果物	肉類	魚介類
全 国	25年平均	100.0	96.4	101.6	99.3	102.4
	26年平均	102.8	99.3	105.8	106.8	112.3
	27年 9月	103.9	119.9	108.2	112.8	118.3
	10月	103.9	117.1	100.9	112.9	117.3
	11月	103.5	98.2	102.7	113.3	116.8
	12月	103.5	96.3	113.0	113.8	118.7
	愛 知 県	25年平均	100.3	100.3	105.6	99.9
26年平均	103.1	100.8	112.1	108.9	110.8	
27年 9月	103.8	124.3	109.9	114.9	116.8	
10月	103.7	120.4	104.4	117.0	115.3	
11月	103.3	99.7	101.6	117.3	115.5	
12月	103.4	96.2	113.4	117.9	117.3	

項目 年月		農業物価指数 (平成22年 = 100)				
		農産物総合	米	野菜	果実	畜産物
全 国	25年平均	102.8	112.8	98.7	94.7	107.7
	26年平均	102.2	98.8	97.8	93.3	118.4
	27年 9月	108.4	89.2	119.3	86.5	128.7
	10月	104.8	93.3	108.4	75.2	128.1
	11月	99.8	93.6	82.5	93.9	129.9
	12月	110.8	93.7	105.6	126.5	132.9

資料 農林水産省大臣官房統計部「農業物価指数」

資料 全 国・総務省統計局「消費者物価指数月報」  
愛知県・愛知県民生活部「名古屋市消費者物価指数」

名 古 屋 市 小 売 価 格 (円)													
品目 単位 年月	うるち米 (単一品種、「コシ加」以外)	キャベツ	はくさい	ねぎ	レタス	ばれいしょ	だいこん	にんじん	たまねぎ	きゅうり	トマト	生しいたけ	りんご(ふじ)
	5 kg	1 kg										100g	1kg
25年平均	2,112	147	178	629	457	297	160	388	231	569	695	162	567
26年平均	2,109	170	190	661	481	321	162	376	276	581	695	162	545
27年 9月	1,859	221	293	751	773	359	209	419	276	715	763	196	-
10月	1,879	267	223	715	841	309	196	401	257	590	830	182	-
11月	1,851	196	166	555	398	314	135	343	246	554	691	181	487
12月	1,903	129	129	573	434	308	113	352	247	722	586	178	491
品目 単位 年月	みかん	グレープフルーツ	オレンジ	いちご	バナナ	キウイフルーツ	緑茶(せん茶)	カーネーション	きく	バラ	豚肉(バラ)	牛肉(ロース)	まぐろ
	1 kg			100g	1 kg		100g	1 本			100g		
25年平均	581	285	355	179	214	792	530	159	171	310	231	794	428
26年平均	584	336	437	174	240	824	530	166	175	336	228	825	440
27年 9月	803	307	539	-	267	920	515	171	175	348	237	930	467
10月	591	304	475	-	266	880	521	176	173	350	243	921	460
11月	536	310	459	-	269	847	519	172	170	361	244	949	453
12月	564	480	425	192	259	866	521	177	182	389	236	973	500

豚肉は26年12月までロースの価格を示す。

資料 総務省統計局「小売物価統計調査報告」



## いいともあいち運動って知ってる？

県内の消費者と生産者が今まで以上に**いい友**関係になる

Eat more Aichi products ( **イート モア アイチ** プロダクツ )

= もっと愛知県産品を食べよう ( 利用しよう )

愛知県の農林水産業の振興や農山漁村の活性化を通じて県民全体の暮らしの向上を図るため、県民の方々に「愛知県農林水産業の応援団」になってもらい、消費者と生産者が一緒になって愛知県の農林水産業を支えていこうという「運動」です。

県民の方々に愛知県産農林水産物をもっと利用していただきたいという、「愛知県版地産地消の取組」でもあります。

あいち農産物生産流通レポート 513  
平成28年3月発行  
農林水産部食育推進課  
〒460-8501  
名古屋市中区三の丸三丁目1番2号  
電話 (052) 954-6421